

[okazaki_150]

活動タイトル	令和5年度月形町地球温暖化防止対策勉強会
実施日	令和5年(2023年)7月10日(月)13:25~14:15
場所	月形町立月形高等学校(視聴覚室)
対象数	高校1年生7名、2年生13名

内容

令和4年3月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行った月形町で、今後、取り組みを進めていくために、生徒が地球温暖化防止対策に係る理解を深めることを目的として、勉強会が実施され、その講師をつとめました。今後、町の方で、いろいろ進められることから、今回は、導入の位置づけとして、勉強会を進めました。事前に、月形町の担当者の方に、学校にヒヤリングしていただき、できるだけ「簡単な言葉で説明をしてほしい」という学校の要望に沿って、準備しました。

今回は、「うっせえわ」の替え歌「アッチイワ」を最初に見てもらい、その中に出てきたキーワードを紹介する形で、進行しました。キーワードとしては、異常気象、超える400PPM、人口爆発、産業革命、燃料掘る、燃料燃やしてCO₂出る、台風デカイ、森林燃えてる、シロクマ、海面上昇、氷河溶け、凍土の穴、メタンガスCO₂の20倍、牛のゲップ、グレタ、加速的温暖化ループなどです。

ゼロカーボン北海道についても説明し、特に月形町の約60%が森林であることから、CO₂の吸収について、説明しました。削減については、ワットチェッカーを使つての測定と、省エネのポイント紹介を行いました。

北海道が作成した「ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクト」のシートを渡して、できることを考えてみて欲しいとも伝えました。

今後、月形町で、児童・生徒にも呼びかけて、温暖化防止対策の取り組みを進めていくことを予定されているので、情報だけでは、人はなかなか動かないことから、ナッジやしかけなどの取り組みが広がっていることについて、事例を紹介して終了しました。

<配付資料>

「ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクト」シート

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/zcs/> 参考サイトのQRコード

<感想と課題>

高校での授業は、久しぶりだったので、緊張しましたが、クイズにも積極的に

参加してくれるなど、協力的でホッとしました。もう少し、参加型・高校生が考える機会を作れるような授業展開とすることが今後の課題です。

実施写真等

